取扱説明書

GT01

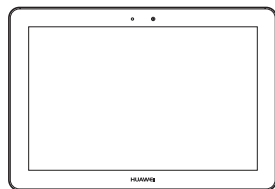
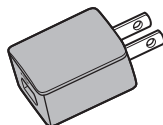
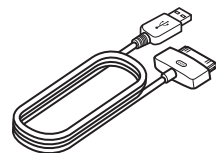
はじめに

この度は、GT01（以下、本機）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。またお読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。不明な点がございましたら、お問い合わせ先（➡P.197）までご連絡ください。

ご利用いただくにあたって

● 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
● 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
● 本機の使いかたを誤ったときや静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときなどには登録している情報が消失するおそれがありますが、当社は一切の責任を負いません。
● 本機に登録した情報は必ず別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。

お買い上げ品の確認

■GT01本体

■ACアダプタ（PCD01LPZ10）

■USBケーブル（PGA01GTZ10）

■GT01かんたんガイド
■ご利用いただくにあたって
■保証書（本体、ACアダプタ）

■お知らせ

- その他のオプション品につきましては、お問い合わせ先（P.197）までご連絡ください。

目　次

1 ご使用前の確認

2 基本的な画面表示と操作

3 文字入力

4 アドレス帳

5 オンラインサービスの利用

6 ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）の利用

7 メール

本書の検索方法／見かた

検索方法

本書では、次の方法で知りたい機能やサービスなどの説明が記載されている箇所を検索できます。

■ 索引を利用する

画面に表示される機能や利用するサービス名から、説明が記載されている箇所を検索できます。

■ 目次から

説明項目のタイトルから、説明が記載されている箇所を検索できます。

本書での表記について

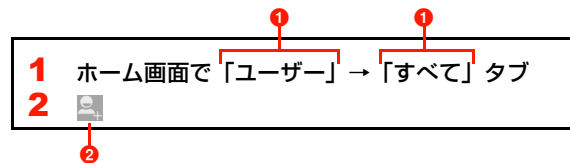
- 本書において「GT01」は「本機」と表記しています。
- 本書で説明している画面、操作手順などは、お買い上げ時の設定を例に掲載しています。
- 本書で説明しているアカウントの登録方法や内容、およびアプリケーションの操作などは、登録先の都合やアプリケーションのアップデートなどにより、事前の通知なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書内の画面やアイコンはイメージ画像であり、予告なく変更することがあります。
- キーを1秒以上押し続ける操作を本書では「長押し」と表記しています。

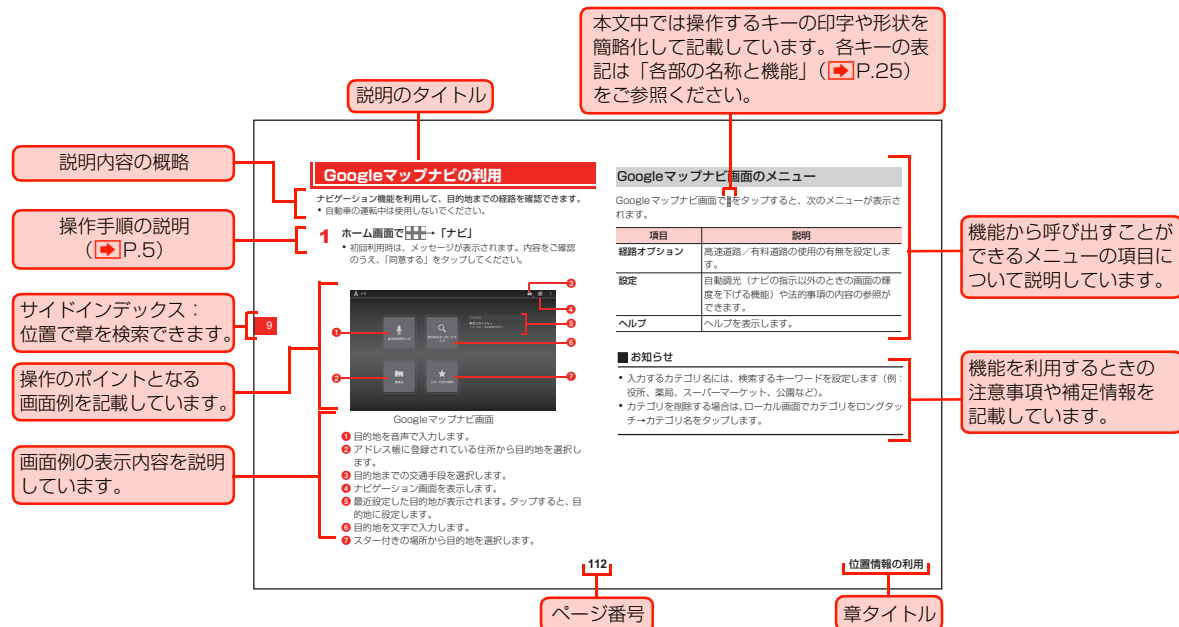
本書の説明の見かた

本書では、P.6のように本機の機能やサービスについて説明しています。

■ 操作手順の表記について

本書では、メニュー操作など続けて行う操作手順を簡略化して次のように表記しています。

（例）ホーム画面に表示されているアイコンを操作し、アプリケーションやメニュー項目などを続けて選択する操作手順

❶ 名称表示のあるアイコンやメニュー、タブなどの選択項目
❷ 名称表示のないアイコン

■ ページ内の記載内容

• 本項目の説明記載、およびページはサンプルです。本書の実際の記載とは、内容が異なります。

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。
- 以下の注意事項は、ご使用になる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容が記載されていますので、よくお読みの上、必ずお守りください。

■ 表示区分の説明

次の表示区分は、表示内容を守らずに誤った取り扱いをした場合に生じる危害・損害の程度について説明しています。

表示	説明
⚠危険	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ 図記号の意味

図記号	意味
禁止	本製品の取り扱いにおける禁止事項（してはいけないこと）を示しています。
分解禁止	本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるので、分解してはいけないことを示しています。
濡れ手禁止	本製品を濡れた手で扱うと感電するおそれがあるので、濡れた手で触ってはいけないことを示しています。
水濡れ禁止	本製品を水に濡らすなどして使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、水に濡らしてはいけないことを示しています。

風呂、シャワー室での使用禁止	本製品を風呂、シャワー室で使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、風呂、シャワー室で使用してはいけないことを示しています。
指示	本製品の取り扱いにおける指示事項（必ず実行していただくこと）を示しています。
電源プラグを必ずコンセントから抜く	AC アダプタまたはパソコンの電源プラグを必ずコンセントから抜いていただくことを示しています。

具体的な内容は図記号とともに文章で示します。

GT01、ACアダプタ、USBケーブルの取り扱いについて（共通）

⚠危険

分解、改造をしないでください。

発熱、発火、感電や故障の原因となります。なお本機の改造は電波法違反になります。

強い日光や熱風が直接当たる所、炎天下の車内、火のそば、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。

発熱、発火、変形、変色や故障の原因となります。また本機が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。

濡れた手で触れないでください。

感電や故障の原因となります。

浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。

発熱、発火、感電や故障の原因となります。

コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。

液体がこぼれて濡れると、感電、発熱、故障の原因となります。

水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。

無理な力や強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

発熱、発火、破裂、故障、本人や他の人のけがの原因となります。

⚠警告

GT01 に接続する AC アダプタは、必ず同梱の PCD01LPZ10を使用してください。他のACアダプタは使用しないでください。

必ず指定の機器をご使用ください。

指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。

外部接続端子やイヤホン端子、およびmicroSDカードスロットや、プラグなどの端子部分に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を触れさせないでください。また内部に入れないでください。

ショートによる火災や故障の原因となります。

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。

発熱、発火、感電や故障の原因となります。

ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、必ず事前に電源を切ってください。また、充電は中止してください。

爆発や火災の原因となります。

液がもれている、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合は、すぐに使用をやめてACアダプタをコンセントから抜き、パソコンとUSBケーブルで接続中の場合はパソコンから取り外し、本機の電源を切り、お問い合わせ先(➡P.197)にご連絡ください。

そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因になります。

落雷のおそれがあるときは、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、電源を切ってください。

落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。

長時間使用しないときには、安全のため、AC アダプタをコンセントおよび本機から取り外してください。また、本機をパソコンとUSB ケーブル接続中の場合はパソコンから取り外してください。

感電、火災、故障の原因となります。

⚠注意

小児や乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。

感電やけがの原因となります。

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。

故障の原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

落下して、けがや故障の原因となります。

GT01の取り扱いについて

危険

火の中に投入しないでください。

発火、破裂、発熱、内蔵電池の漏液の原因となります。

警告

車両の運転中に本機を使用しないでください。

交通事故の原因となります。車両を安全な場所に止めてからご使用ください。

ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。特に、乳幼児を撮影するときは、1m以上離れてください。

視力障害の原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

自動車などの運転者に向けてライトを点灯しないでください。

運転の妨げとなり、事故の原因となります。

歩行中の使用は、注意力が散漫になりやすいので、周囲には十分ご注意ください。

万が一、異物（金属片・水・液体）が製品の内部に入った場合は、まずACアダプタをコンセントから抜き、本機の電源を切り、お問い合わせ先（➡P.197）にご連絡ください。

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では本機の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。

なお、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

⚠注意

自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。
安全走行を損なうおそれがあります。

長時間の連続使用などで本機が温かくなることがありますが、手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

クレジットカードなどを本機に近づけないでください。
クレジットカードなどの磁気カードデータが消えるおそれがあります。

皮膚に異常が生じた場合は、直ちに使用を止め、医師の診断を受けてください。
お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。

周囲温度0～35℃、湿度5～95%の範囲でご使用ください。

本機で使用している各部の材質および表面処理は、以下のとおりです。

使用箇所	材料／表面処理
外装ケース（裏面上部）	PC
外装ケース（裏面下部）	アルミニウム合金／アルマイト処理
外装ケース（前面上部、枠部分）	PC／ラッカー塗装
ディスプレイ／前面部	強化ガラス
microSDカードスロットカバー	PC
電源キー、音量上／下キー	アルマイト処理
イヤホン端子	銅合金、ステンレス
外部接続端子	ステンレス
背面カメラ	レンズ：ガラス リング部分：ステンレス
フラッシュ（レンズ部分）	PC

内蔵電池の取り扱いについて

本機にはリチウムイオンポリマー電池が内蔵されています。取り扱いについて、次のことをお守りください。

⚠危険

内蔵電池から漏れた液が眼に入ったときには、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。
失明のおそれがあります。

⚠警告

内蔵電池から液が漏れたり、異臭がしたりするときには、直ちに使用をやめて火気より遠ざけてください。

充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。

⚠注意

充電は必ず周囲温度0～35℃の範囲で行ってください。

充電方法については、本書をよくお読みください。

内蔵電池内部の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。

皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

ACアダプタの取り扱いについて

⚠警告

付属のACアダプタはコンセントに直接接続してください。

タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。

指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。

指定以外の電圧で使用した場合は、火災の原因となります。

ACアダプタ：100-240V

長期間使用しないときには、安全のため、ACアダプタをコンセントおよび本機から外しておいてください。

⚠注意

ACアダプタをコンセントから抜くときは、USBケーブルを引っ張らずに、ACアダプタを持って抜いてください。

火災、感電の原因となることがあります。

重いものを載せないでください。

電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。

布などでくるまないでください。

USBケーブルの取り扱いについて

⚠警告

コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。

コードを傷め、火災や感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、USBケーブルには触れないでください。

落雷、感電の原因となります。

コードの根元部分を無理に曲げないでください。

USBケーブルを取り外す場合は、コードを引っ張らずにコネクタを持って抜いてください。

コードが傷つき、感電、火災の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

以下に記載する4項目は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠しています。

⚠警告

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。

電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、電源を切り、本機の使用を控えてください。

電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では電源を切り、本機を使用しないでください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、電源を切り、本機を使用しないでください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの措置を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

ご利用上のお願いとご注意

共通

- 本機は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。
- 次のような極端な温度環境での使用は避けてください。
  - 直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。
  - 冷蔵倉庫など、特に温度が下がる場所。
- エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。
- 落としたり、強い衝撃を与えたり、曲げたりしないでください。落としたり、重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど、強い力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。

- 汚れたり、水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品や、化学雑巾、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。
- 強い力がかかるような場所に置かないでください。
- 荷物のつまったカバンに入れるときは、重いものの下にならないようご注意ください。
- 一般の電話機やテレビ･ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

GT01

- お客さまご自身で本機に登録された情報内容などは、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- カバンの底など強い力がかかるような場所には入れないでください。
- 画面を強く押さえたり、爪や硬いもの、先のとがったもので操作したりしないでください。画面などを傷めることがあります。
- 本機の上に書類などを載せないでください。誤って書類などの上から力を加えると、破損の原因となります。
- 突起部のある硬いもの（クリップなど）と一緒に入れたり、バッグの底に入れないでください。入れかたや取り扱いかた（誤って、ぶつけたり落としたりするなど）によっては、破損の原因となります。
- 使用中に、強い磁石を近づけないでください。故障の原因となります。
- 外部接続端子やイヤホン端子、および microSD カードスロットにゴミやほこり、金属片などの異物を絶対に入れないでください。故障や記録内容の消失の原因となります。

内蔵電池

- はじめてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度によって異なります。極端な高温や低温環境では、内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間も短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。

カメラ

- カメラに直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で放置すると、素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- 大切な撮影をするときは、必ず試し撮りをして正しく撮影されることを確認してください。
- お客さまが本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。
- 販売されている書籍類や撮影の許可されていない文字情報の記録には使用しないでください。

ディスプレイ

- 本機のディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯するものがあります。これらはディスプレイの構造によるもので故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- ディスプレイや本機に強い力を加えたとき、ディスプレイの一部が一瞬黒ずむことがありますが、故障ではありません。

ACアダプタ

- 充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが異常ではありませんので、そのままご使用ください。

注意事項

本書の内容は、予告なく変更されることがあります。
本書では内容の正確さを期するためにあらゆる努力をしておりますが、本書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示、黙示を問わず、内容を一切保証するものではありません。
無線機器を正しく安全にご使用いただくために、「安全上のご注意」および「ご利用上のお願いとご注意」「Bluetooth®および無線LAN使用に関するご注意」をよくお読みください。

Bluetooth®および無線LAN使用に関するご注意

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、混信回避のための処置（例えば、パーティションの設置など）を行うか、使用場所を変更してください。

周波数帯域について

本機のBluetooth®機能／無線LAN機能（2.4GHz帯）が使用する周波数帯、変調方式、想定される与干渉距離、および周波数変更の可否は、次のとおりです。

項目	説明
使用周波数帯域	2400MHz帯
変調方式と想定される与干渉距離	FH-SS方式：10m以下 DS-SS方式：40m以下 OFDM方式：40m以下
周波数変更の可否	2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域の回避可能

- 利用可能なチャンネルは国により異なります。
- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。
- 無線LANを海外で利用する場合、ご利用の国によっては使用場所などが制限される場合があります。その場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件をご確認のうえ、ご利用ください。

良好な通信のために

- 他のBluetooth®機器とは見通しの良い場所で通信してください。障害物や建物の構造によっては通信距離が短くなる場合があります。
- 電子レンジからの影響を受けやすいので、少なくとも3m以上離れた場所でご使用ください。また、AV機器・OA機器などの電気製品からは2m以上離して通信をしてください。正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの受信障害（映像や音声にノイズが発生するなど）の原因になったりする場合があります。
- 他の無線機や、放送局の近くでは正常に通信ができない場合があります。このような場合には通信場所を変更してください。
- 他のBluetooth®機器との間に金属物や、鉄筋、コンクリートなどがある場合には電波が届かずに通信できない場合があります。

無線LANに関するお願い

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

無線LANとBluetooth®との干渉について

802.11b/g/nの無線LAN機器と、本機などBluetooth®機器は同一の2.4GHz帯を使用するため、近い場所に無線LANのアクセスポイントや端末があり、運用されている場合は、Bluetooth®機器との間で電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不良になる場合があります。このような場合は、本機を離れた場所でお使いいただくか、または使用していない機器の電源を切るなどにより電波障害による干渉を防ぐようにしてください。

セキュリティに関するご注意

- 本機のBluetooth®通信機能には、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティシステムを採用していますが、設定内容によってはセキュリティが十分機能しない場合があります。Bluetooth®による通信を行うときは十分ご注意ください。
- Bluetooth®を使用した通信からデータや情報が漏洩したとしても、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合以下のような問題が発生する可能性があります。
  - 通信内容を盗み見られる
    悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

- 不正に進入される
  悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客さま自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

免責事項について

● 洪水、地震などの自然災害および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
● 本機の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を逸したために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
● 本書の記載内容を守らなかったことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
● 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
● 本機の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した静止画、動画データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがございますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 連絡先など、お客さまが登録された内容は、故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。登録された内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容はあらかじめメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

著作権などについて

著作権について

動画、音楽、絵画、写真、プログラム、その他のデータベースなどは、著作権法により、その著作物及び著作権者の権利が保障されています。このような著作物は、個人的に、又は家庭内のみにおいて使用する目的の場合のみ複製することができます。このような目的以外で権利者の了解なくこれらを複製（データ形式の変換を含む）、複製の譲渡、改変、ネットワーク上での配信などを行う場合、著作権侵害や、著作者人格権侵害として刑事処罰や損害賠償の請求を受けることがあります。

肖像権について

肖像権は、他人が無断で写真を撮ったり、撮った写真を無断で公表したり、利用しない様に主張できる権利です。肖像権には誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。従って、勝手に他人やタレントの写真を撮影したり、公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、本機のカメラ機能の適切なご使用を心がけてください。

商標・その他

- microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.は、これら商標を使用する許可を受けています。

- 「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Google Play™」、「Google Play」ロゴ、「Gmail」、「Google Calendar」、「Google Maps」、「Google Latitude」、「Google Checkout」、「Google トーク」、「Picasa」および「YouTube」は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Wi-Fi Certified®とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標または商標です。

- 「Facebook」は、Facebook, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Twitter」の名称とロゴはTwitter, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- 「FSKAREN」は、富士ソフト株式会社の登録商標です。
- Wikipedia®はWikimedia Foundation, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Microsoft® Wordは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、ActiveSync®、Excel®、PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 本書の本文中においては、各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
  Windows 7は、Microsoft® Windows® 7 Starter、Microsoft® Windows® 7 Home Premium、Microsoft® Windows® 7 Professional、Microsoft® Windows® 7 Ultimateの略称です。
  Windows Vistaは、Windows Vista® Home Basic、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® Ultimate、Windows Vista® Businessの略称です。
  Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating system または、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略称です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

輸出管理規制について

海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。
また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。